

留学前に考える帰国後のわたし

こんにちは、学生留学アドバイザーです。

私たちキャリア班は、2017年12月20日（水）に「留学前に考える帰国後のわたし」というイベントを開催しました。本イベントは2018年の留学候補者である学生が留学・就活経験者からの話を聞くことで刺激を受けてもらい、候補者同士が交流することでお互いの留学に対する期待や不安を共有してもらう事を目的としました。

イベントでは、テーマトーク・交流会・個人ワークの3つの企画を用意しました。

- ・ テーマトーク①ではインターン・部活・ボランティア等の課外活動に参加した留学経験者にパネラーとなってもらい、留学中に経験したことを話してもらいました。
- ・ 交流会①では、候補者が留学中にやりたいと考えていることやテーマトーク①を受けてやってみたいと思ったことを候補者同士で話し合ってもらいました。
- ・ 個人ワークの時間には、ワークシートに候補者が留学中にやりたいことについてその理由や、実現する方法などを含めてより具体的に考えてもらいました。
- ・ 交流会②では、事前にしたワークシートを元に、候補者が留学中にできたらいいなと考えていることやそれを実現する方法などを、他の候補者の話を聞きながら一緒に考えてもらいました。
- ・ 最後のテーマトーク②では、長期休み中にインターンやポストンキャリアフォーラムに参加した留学経験者に、帰国後の経験を話してもらいました。

参加者の皆さんは交流会でたくさん話をするのができ、密度の濃い時間を過ごせたのではないかと思います。候補者がすでにやりたいと考えていたことを発表してくれたことは、他の候補者にとって良い刺激になったと思います。また、特にやりたいことを考えていなかった候補者もテーマトークで先輩の話を聞くことで留学への期待が膨らんでいるように見受けられました。

テーマトークではパネラーの皆さんが楽しそうに自身の経験を話してくださり、聞いている候補者も留学の具体的な、楽しいイメージができるような時間になったと思います。15分という短い時間でしたが、質問数も多く、回答も十分な長さであったと思います。閉会後にたくさんの候補者が留学アドバイザーに個別に質問していたので、よい交流ができ

たのではないかと感じました。

参加者のアンケートでは、交流会で先輩の話を聞いたことへの満足の声が多くありました。テーマトークでも先輩たちの話に興味を持ってもらえたようです。全体として高評価をいただきましたが、今後各企画の質をもっと向上させていきたいと思います。そして、たくさんの参加者により満足いただけるような機会を提供していく所存です。最後になりますが、本イベントに参加してくださった方々、そして企画・運営のサポートをしてくださった留学センターの職員の方々に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



学生留学アドバイザーキャリア班

池谷真由